

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月25日			記入者	
内線	5312				
部 名	選挙管理委員会事務局	課 名		課長名	柳川守造
事務事業名	選挙管理委員会運営事業				
予算上の事務事業名	選挙管理委員会運営費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード				
基本目標					
政策名					
基本施策名	事業開始年度				
施策名					
2 実施根拠及び関連法令・条例等	地方自治法、公職選挙法				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	審議会・委員会・協議会				
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)</p> <p>民主政治の基盤である選挙を公明且つ適正に行うため、有権者からの信頼に応えうるような選挙管理事務を執行することを目的とする。</p> <p>(2) 対象(誰、何)</p> <p>選挙管理委員会委員 選挙管理委員会事務局 職員</p> <p>(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。</p> <p>委員報酬【委員長(1人)月額86,000円・委員(3人)月額66,500円 年額3,426,000円】 旅費【371,700円】 交際費【検察審査会賛助金・委員名刺代・香典 計15,000円】 需用費【書籍・消耗品 計244,590円】 役務費【郵便料 165,500円】 使用料及び賃借料【開票集計、不在者投票、当日投票システム機器等賃借料 計5,294,520円】 負担金【全国市区選連、全国市区選連関東支部、県市連負担金 計173,000円】</p>				
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移	[単位:千円]				
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	7,916	9,707	9,707	10,024	9,788
一般財源	7,781	4,203	9,540	9,834	9,598
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	135	5,504	167	190	190
人件費の合計	100,680	104,130	104,910	88,770	104,910
事業コスト合計(a)	108,596	113,837	114,617	98,794	114,698
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	選挙管理委員会の開催(平常時)			対象名称(単位)	開催数(回)
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	3,426	3,426	3,426	3,426	3,426
対象数	15	16	16	16	16
単位あたり経費(円)	228,400	214,125	214,125	214,125	214,125
前年度比		0.94	1.00	1.00	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	委員会開催数（平常時）	指標式と指標の説明		選挙管理委員会の開催数	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	15.0	16.0	16.0		
目標	15.0	16.0	16.0	16.0	16.0
目標達成度	1.00	1.00	1.00		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	委員出席率（平常時）	指標式と指標の説明		選挙管理委員会への委員出席率 延べ出席委員数 / (会議数 × 委員定数) × 100	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	98.3	96.9	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度	98.3	96.9	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		法令等により実施が義務付けられていること、また、事業の実施方法や実施体制は適正であると思われることから現状維持としたい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 現状の執行体制等が適正と思われるので、現状維持としたい。			14 課題として認識されたこと 選挙システム機器等の賃借契約において、機器の選定及び契約方法について検討を要する。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			